

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

西教寺保育園

当園では、通常評価実施後の評価結果を真摯に受け止め、日々の保育の中で足りないもの、また保育園として望まれているものを話し合いの中から改善点を探っていきました。

① 指導計画

主任保育士、未満児リーダー、以上児リーダーが中心となり、指針に即した計画のあり方を全職員が参加する会議の中で練り上げていきました。発達段階に応じた年間計画、月案、週案の一貫性を職員全体で考えることができたことは保育実践に大いにプラスになったと考えています。

② 遊びの環境

改めてコーナーの配置や、遊具・玩具の内容を見直し、好きな遊びでますます子どもたちの好奇心が高まる工夫をしていきました。

③ 地域における役割

保護者や来園した地域の方など、正面玄関のパンフレットスタンドの情報は、大勢の方に利用して頂いています。台風接近など特に重要な情報は確実に伝わるよう掲示位置の工夫をしています。

④ 安全・衛生管理

園内外で想定される危機に関してテーマを事前に各クラスで話し合い、その後職場内研修で意見を持ち寄り深く学ぶことができています。一人一人が我が事ととらえ、危機に対する意識を高めています。

以上、4項目の再評価は、おかげさまで高い評価をいただきました。職員全員のよりよい保育を目指したいという思いを認めて頂き、嬉しい気持ちです。

今後は、常に自分たちの保育を振り返り、昨日よりも今日、今日よりも明日、子どもたちの利益を思いながら、一日一日の保育を大切にしていきたいと思えます。ありがとうございました。